

6章

防災・減災

1 災害への備え

非常用持ち出し袋や水・食糧などの備え

年代が上がるほど

多い



モバイルバッテリーの準備

若い世代ほど

多い



ハザードマップの認知率

全国平均

76%

静岡県

88%で
最も高い



2 災害情報の伝達・収集

自治体の災害情報配信サービスの登録

約4割



防災・災害情報アプリ

インストールされている

年々上昇

大雨・台風災害時の情報収集手段

テレビ



7割超

エリア別

テレビ 全エリアで7割程度

防災無線とサイレン 北陸で4割超

インターネットの閲覧 関東と甲信越で6割超

※各調査の概要および基本データ、調査結果の詳細については、「モバイル社会白書2023年版」にてご確認をお願いいたします。